



おらがまちの **ゼロカーボン**



湯沢市産材を原料にした

除菌・消臭・抗菌剤を作製！

市では、森林環境譲与税を活用し市内で伐採したスギ（市有林・民有林）から採取した葉っぱを原料とする除菌・消臭・抗菌剤を作製しました。

今年度は900本作製し、市内の各施設（市役所・道の駅・小中学校・保育園・児童クラブなど）に配布しました。アルコールは少量で、老若男女問わず安心して使用できます。

この取組みがシューセキ！令和5年9月号に掲載されました！林野庁ホームページ (<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html#3.4>) からご覧いただけます。

伐って・使って・植えて、ウッドチェンジ！

間伐などで発生した枝葉は、利用価値が無くこれまでは山林にそのまま廃棄され、専門家からは豪雨災害などの一因であるともいわれてきました。

未利用材の利活用は、森林資源の循環につながり、二酸化炭素の吸収作用が促進されます。市はこういった取組みをより一層推進し、脱炭素社会およびSDGsの実現を目指します。

📞 農林課林務班 (☎ 55-8569)

今夏の七夕絵どうろうまつりは、たくさんの方で賑わっていました。50年前、子ども頃の頃見た賑やかな祭りにタイムスリップしたようで、うれしく思いました。私が代表を務める自然&有機栽培農学校厚木校と湯沢校の交流事業「湯沢農ツアー」が同時期に開催され、湯沢市農業経営者協会からの依頼もあり、神奈川県の高齢高校生や農大生10人と一緒に参加しました。

京政ファームの麻生代表、自然農法・農福連携をやられている阿部耳鼻咽喉科医院の阿部医師、㈱やまだアグリサービスの柴田社長、㈱CRASの奥山社長、自然&有機栽培農学校湯沢校（以下湯沢校）の小野塚学長、㈱KAMUROの菅社長、そして佐藤湯沢市長には大変お世話になり、改めて感謝申し上げます。

皆さん、地域をしっかり守っていきたい“との強い決意に感激しました。私

も故郷を応援するために、来年、湯沢校開校1周年を記念して、農・食起業家コンテスト（AGRIVENTURE AWARDS）を開催します。すでに起業されている方、これから起業を目指す方、奮って応募していただければ幸いです。日本農業は深刻な危機の状況にあります。一方、これは志のある方にとっては、大きなチャンスでもあります。食糧危機が迫っている中、農業は食を支える最も大事な産業です。最大1千万円の出資交渉権を得られるグラプリの他、さまざまな賞を用意しますので、応募を希望される方は11月末日までにエントリーをお願いいたします。

800字程度の事業計画を、菊子自然&有機農園ホームページ (<https://www.kohaikiko.com>) から送ってください。たくさんのお応募お待ちしております。



若手起業家を応援しています



きくこ こうへい 菊子 晃平さん

N.B.P JAPAN 株式会社
代表取締役会長兼CEO
三梨地区出身